

KURUME CITY PLAZA

久留米
シティプラザは
来年10周年！

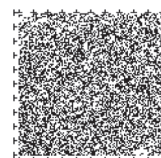


第九のさせき in 久留米 コンサート

2025-26 Winter

久留米で文化再発見

久留米シティプラザは、文化活動発表の場の提供やワークショップの開催を通して、
生きがいや交流をもたらすきっかけづくりを行っています。



音声コード
Uni-Voice

＼ありがとう／ まもなく開館10周年！

久留米シティプラザは、久留米市の新たなランドマークとして、2016年4月に誕生しました。これまで400万人を超える多くの皆様にご来場いただき、10周年を迎えることに、深く感謝いたします。誰もが文化芸術に気軽に触れられる多様な鑑賞公演や学会等の開催、そして、まちなかの賑わいを創出する場として、これからも皆様に愛される施設になりたいと願っています。

開館10周年記念ロゴマーク

久留米シティプラザの外観をモチーフに、10周年を祝うロウソクを灯したパースデーケーキに見立てたデザインです。深みのある赤レンガの色を基調に、「水と緑の人間都市 久留米」の水色・緑色を合わせました。



2026.5.17 sun

團伊玖磨 生誕100年記念コンサート 撮影：横川真人

久留米、九州との関係を紐解きながら楽曲を味わう

東京混声合唱団×九州交響楽団 團伊玖磨と久留米 メモリアルコンサート

混声合唱組曲「筑後川」は、久留米の合唱団のために作られ、半世紀以上、多くの方々に歌われてきました。團伊玖磨は「未永く歌い継がれる曲にしたい」と何度も筑後川流域を訪れ作曲。本コンサートでは、「筑後川」はもちろん、指揮・齊藤一郎、ソプラノ・小林沙羅を迎え、オペラ「夕鶴」のほか、管弦楽曲「シルクロード」など幅広くお届けします。

開演 15:00 会場 ザ・グランドホール

料金 決定次第WEBへ掲載 チケット発売 一般発売 2月28日(土) 10:00～

Point

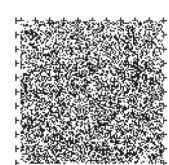
日本を代表するプロ混声合唱団・東京混声合唱団と九州随一のプロオーケストラ・九州交響楽団が織りなすハーモニーは必聴です！



撮影：中村紋子



Check



音声コード
Uni-Voice



撮影：酒巻俊介

〔久留米市と團伊玖磨〕

團伊玖磨の妹がブリヂストン2代目社長・石橋幹一郎の妻という縁で、久留米音協合唱団が制作を依頼し「筑後川」が誕生しました。「久留米市の歌」「久留米大学学歌」などの作曲も手掛け、久留米市文化章を受章。



2026.3.21 sat・22 sun

久留米市近郊で文化活動を行う皆さんが日頃の成果を披露

みんなのステージ発表会2026

ダンスや歌唱、演劇など多彩なジャンルのパフォーマンスを楽しめます。国籍・年齢・性別・障がいの有無に関わらず好きな事に熱中する姿から元気をもらったり、心が躍ったり。どなたでも気兼ねなく観覧できるので、胸に響くステージの数々をぜひ体感してください。

開演 各日13:30

会場 六角堂広場、久留米座

料金 観覧無料

Check



2026.3.8 sun

写真家・齋藤陽道の視点を知り、語り合う

久留米シティプラザ 写真展示プロジェクト 「プラザあちこち写真館 vol.2」プレ事業

トークイベント『ろうの身体で写真を撮るということ』

アーティストと市民が協働する展示プロジェクトに先立ち、齋藤陽道と交流するイベントを開催。写真との出会いやマガジンハウス＜こここ＞の連載「働くろう者を訪ねて」をはじめ、日常の一コマを切り取る時に大切にしていることなどを語ります。

時間 14:00 会場 Cボックス ※手話通訳あり

料金 無料

Check

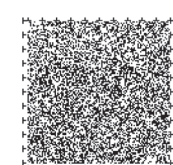


プラザあちこち写真館

久留米シティプラザ館内のオープンスペースを使ってアーティストと市民がつくりあげる写真展示プロジェクト。展示期間中、いつでも何度でも鑑賞いただき、生活の一部としてアートに親しむ入口となることを目指しています。



「プラザあちこち写真館 vol.1」写真家・浅田政志×久留米市『わたしとくめ』



音声コード
Uni-Voice



第九のきせきin久留米 コンサート・写真展

『第九のきせきin久留米』は、ベートーヴェンの「交響曲第九番（第四楽章『歓喜の歌』）」を、障がいの有無や国籍、年齢、性別などに関わらず、さまざまな人々がともに演奏することにより、曲に込められた“喜び”をわかちあうプロジェクトです。

このプロジェクトでは、手話をベースに顔の表情、全身で歌を表現する＜手歌＞でコンサートに出演する方を募集。9歳から80歳までの約40名の方にご参加いただきました。

ワークショップ 8.22 fri~24 sun

監修を務めるコロネりかさんと、本番で手歌ソリストを務めるろう俳優の奈苗さんが進行しました。初日は体や表情をほぐすウォーミングアップから。曲の中で重要な表情や手の動かし方を学び、繰り返し練習。翌日はそれぞれの「人生で一番嬉しかったこと」を発表し、“喜び”を想像しながら手歌での表現を身につけました。最終日には、久留米第九を歌う会合唱団と合同練習を実施。

レポートは
こちら



コンサート 9.28 sun

公募参加者とホワイトハンドコーラスNIPPON、久留米第九を歌う会合唱団、プロとして第一線で活躍するソリストやピアニスト・ティンパニスト総勢約150名がステージに。出演者の中から選ばれた5名が人生で一番“喜び”を感じた瞬間をマイクリレーで発表。手歌と合唱のエネルギーあふれる共演、2台のピアノとティンパニの緻密なアンサンブルの響きに感極まったのか涙する方も。盛大な拍手だけでなく、手首をひらひらと動かす手話での拍手も贈られました。

レポートは
こちら



感想

来場者の声

●久留米と第九の関わりを初めて知って、久留米で第九を聴くことに特別感がありました。演奏、歌、手歌、とても感動しました。みなさんの表現・表情が素晴らしかったです。

出演者の声

●「第九のきせき」を通して、歓喜の瞬間、自分の人生を振り返る機会となりました。この経験を生かし、人々とのつながりを大切に、情熱を持って生きていきたいと思いました。

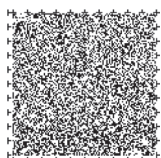


久留米シティプラザ

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町8-1
TEL/0942-36-3000 FAX/0942-36-3087
E-MAIL/plaza@city.kurume.lg.jp

【アクセス】
西鉄久留米駅から ▶タクシー約4分、路線バス約5分、徒歩約10分
JR久留米駅から ▶タクシー約7分、路線バス約10分、徒歩約20分

久留米シティプラザを応援する寄附を募集しています
◎ 参加いただいた方の特典：ネームプレート掲示



音声コード
Uni-Voice

SNS

誌面だけではお伝えしきれない情報を各SNSでお届け！

久留米シティプラザ

検索

kurumecityplaza.jp ▶▶

